

ご使用前に必ず
お読み下さい。

「フェアリーファウンテン」 安全なご使用方法について

■ ご使用方法

花火の下側から出ている2本のピックを、オアシスに直接差し込んでご使用下さい。
この時、花火本体の筒部分がオアシスに接触しないようにセットして下さい。

卓上生花の水滴が付かない様にセットして下さい。

少量の水滴でも着火しないこともございます。

※造花でのご使用はできません。

■ 注意事項

水がかかったりして濡れた物はご使用になれません。

少量の水濡れでも着火しませんので、ゲストのイタズラにはご注意ください。

ご友人卓等イタズラが気になる卓に関しては、ご使用前にセットするか、事前にご案内をお願いします。

吸湿すると燃焼時間が長くなり、吹き上がる高さが低下します。

刺激性のガスが微量ですが発生します。 煙が少々発生します。

花火自体に装飾はしないで下さい。

風の強い場所ではご使用しないで下さい。

(部屋の窓から入る風、空調等も同様なので、演出時は窓を閉め、直接空調があたる場合は、エアコンのスイッチをOFFにして下さい。)

点火・非点火に関わらず、使用者自身または他人に花火の筒先を向けないで下さい。

■ 保管方法

開封したものは密閉容器に入れて保管して下さい。その際一緒に乾燥剤を入れないで下さい。

乾燥しすぎると燃焼速度が上がりすぎて、爆発的に燃焼するおそれがあります。

同様に吸湿した物を自社で乾燥して使用しないで下さい。

加熱乾燥は爆発のおそれがあり危険です。

保管は冷暗所にて、吸湿しないように密閉出来る容器に入れ、火気から離して保管して下さい。

箱は頑丈なものですと万が一発火した際、逃げ場が無くなり爆発の恐れがありますので、脆弱な構造で蓋が容易に外れる容器に保管して下さい。

卓上生花と一緒に冷蔵庫等に保管は絶対にしないで下さい。

湿気で花火が着火しなくなります。

■ 予備用花火に関して

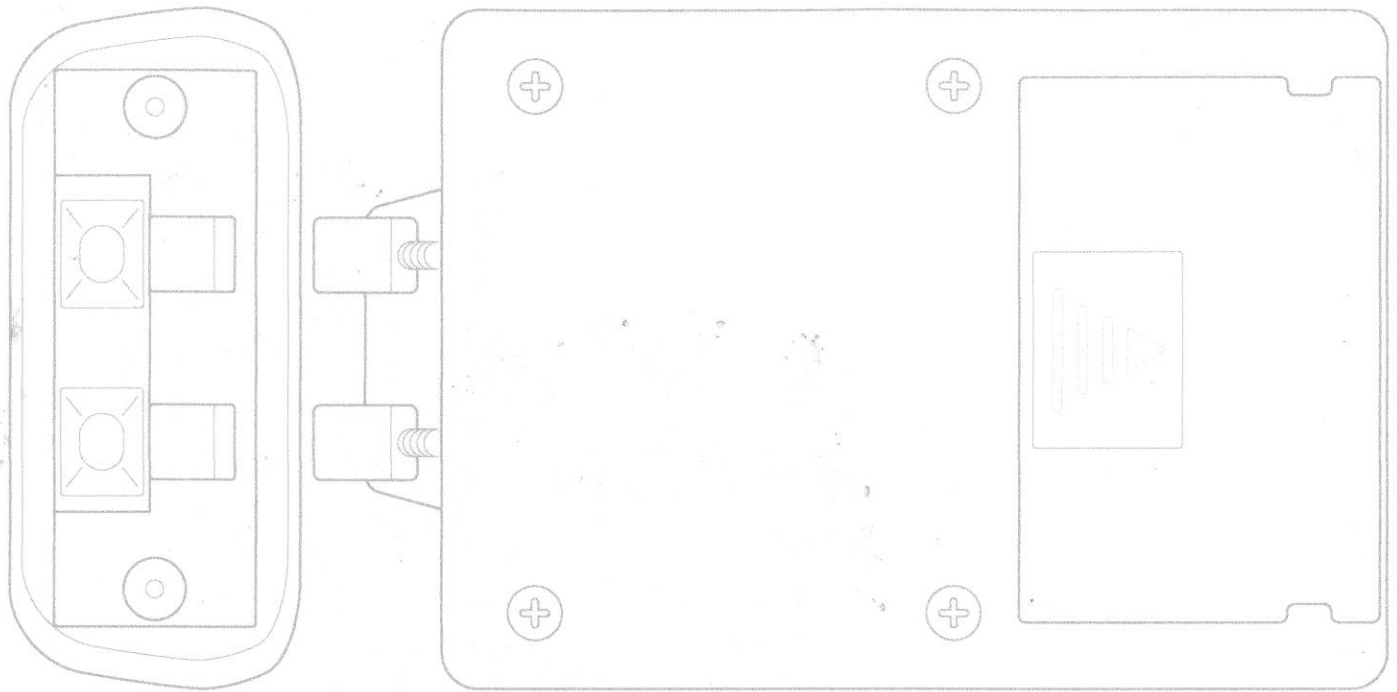
ゲスト様のイタズラ等で、予備をご使用された場合、ご請求となります。

ご返却頂けなかった場合もご請求となります。

■ 有限会社レトロ

〒306-0226 茨城県古河市女沼397-1 秋山ビル1F

TEL. 0280-92-6789 FAX. 0280-91-1561



Fairy Fountain

赤外線リモート点火 屋内用演出花火

「フェアリーファウンテン」の簡易マニュアル



作成者  有限会社レトロ企画室

有限会社  レトロ  R  O

〒306-0226

茨城県猿島郡総和町女沼 397-1 秋山ビル 1F

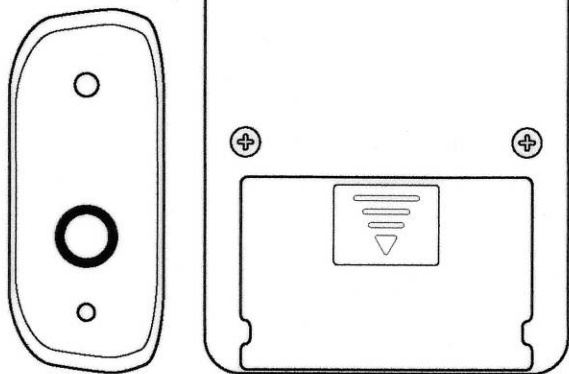
TEL : 0280-92-6789 FAX : 0280-91-1561

URL : <http://www.retoronet.com/>

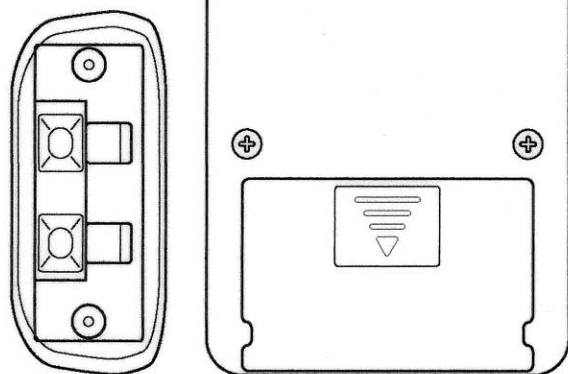
e-mail : office@retoronet.com

演出時に必要なもの

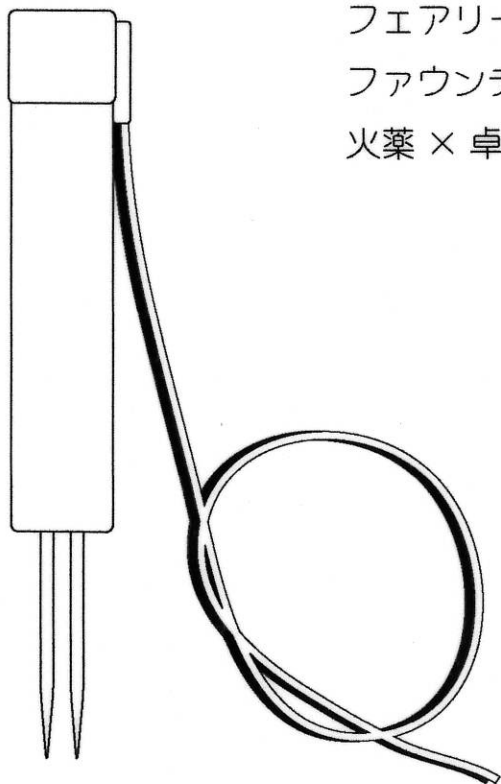
フェアリー
ファウンテン
親機 1台



フェアリー
ファウンテン
子機 × 卓数



フェアリー
ファウンテン
火薬 × 卓数



9V 角形
乾電池
親機 + 子機台数分

※角形電池は
必ず「アルカリ」
をご使用下さい。
マンガン及び
オキシライドでは
点火されない
場合があります。

上記4点以外に、万が一に備えて
予備の新品電池(交換用)及び、フェアリー
ファウンテンの火薬予備をご用意される
事をお勧め致します。

また、当社のリモート点火装置は、当社の
フェアリーファウンテン専用開発した
商品ですので、外国製等の社外品には
ご使用にならないで下さい。

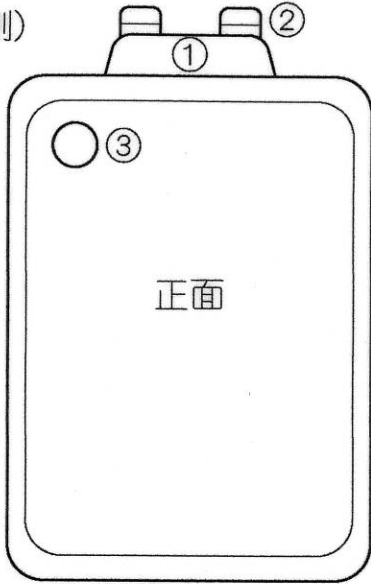
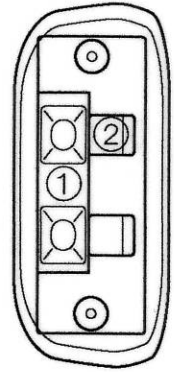
※オキシライド乾電池は絶対にご使用に
ならないで下さい。高い確立で機材が
故障致します。

Fairy Fountain

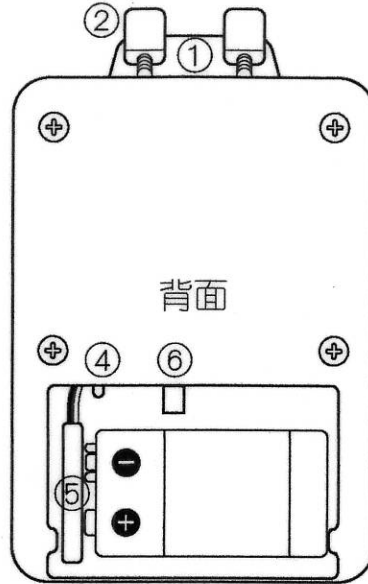
各部の名称

子機 (受信側)

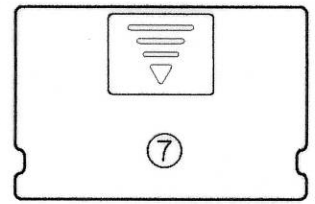
上面



正面

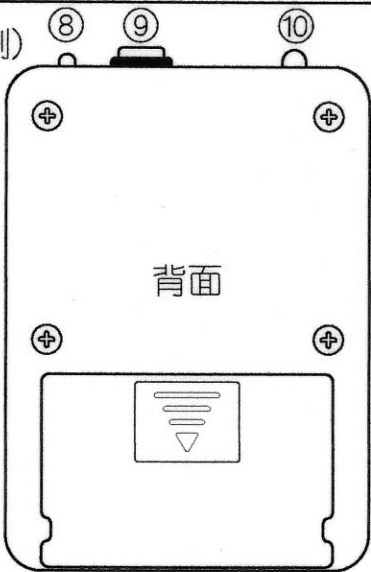
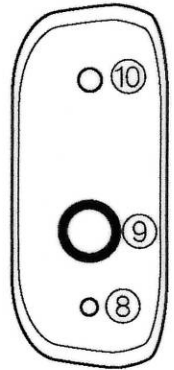


背面



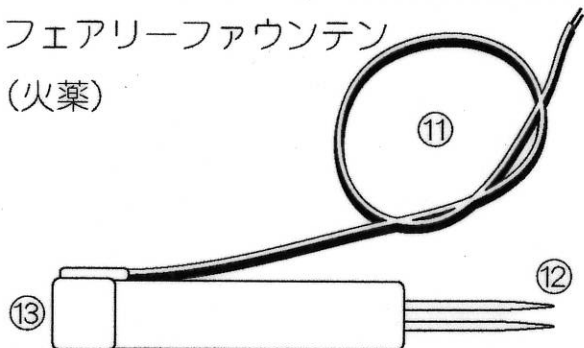
親機 (送信側)

上面



背面

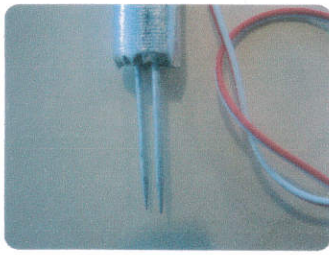
フェアリーファウンテン
(火薬)



- ①火薬との結線端子
- ②端子ボタン
- ③赤外線受光部
- ④パイロットランプ
- ⑤電池スナップ
- ⑥電源スイッチ
- ⑦電池収納部フタ
- ⑧パイロットランプ (親機側)
- ⑨赤外線発射スイッチ
- ⑩赤外線送信部
- ⑪導火線
- ⑫オアシス差し込み部
- ⑬噴出口

Fairy Fountain

設置の手順



1. はじめに、オアシス差し込み口をあらかじめ設置箇所のおアシス部分に差し込みます。

この時筒部分が、水に触れない様にして、真っ直ぐに差し込んで下さい。(角度は付けなくて下さい。)

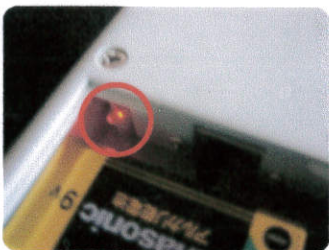


2. 次に、子機のフタを外して電池を取り付けます。

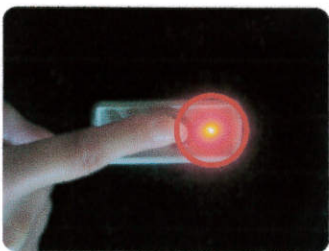
電池スナップに乾電池をつなぎます。この時電池の向きに注意し、深く結合するまでしっかりと差し込んで下さい。(互いに差し込んで下さい。)



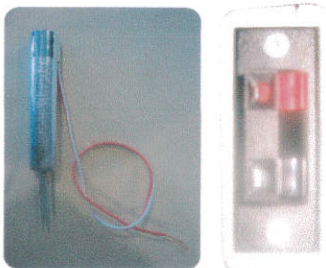
3. 電池とスナップの結合後、電池上部にある電源スイッチを入れます。電源が入りますとパイロットランプが数秒点灯しますので、左図○の囲み部分に「赤いランプ」が点灯した事を、目視でご確認下さい。数秒後ランプが消えますので、確認後フタを閉じます。



※子機の電源スイッチがONの状態になりますと、信号の待ち受け状態となり、電池が少しずつ消費していきますので、使用時以外にはスイッチを切っておいて下さい。(開宴直前までONにしないようにして下さい。)



4. 子機と火薬を結線する前に、親機のテストを行います。(誤点火を避ける為、子機と花火の結線前に行います。) 親機は子機のようなケース内部のスイッチがありません。本体上部のボタンを押して、ランプの点灯を確認します。



5. 1で設置した火薬の導火線部分と子機を結線します。

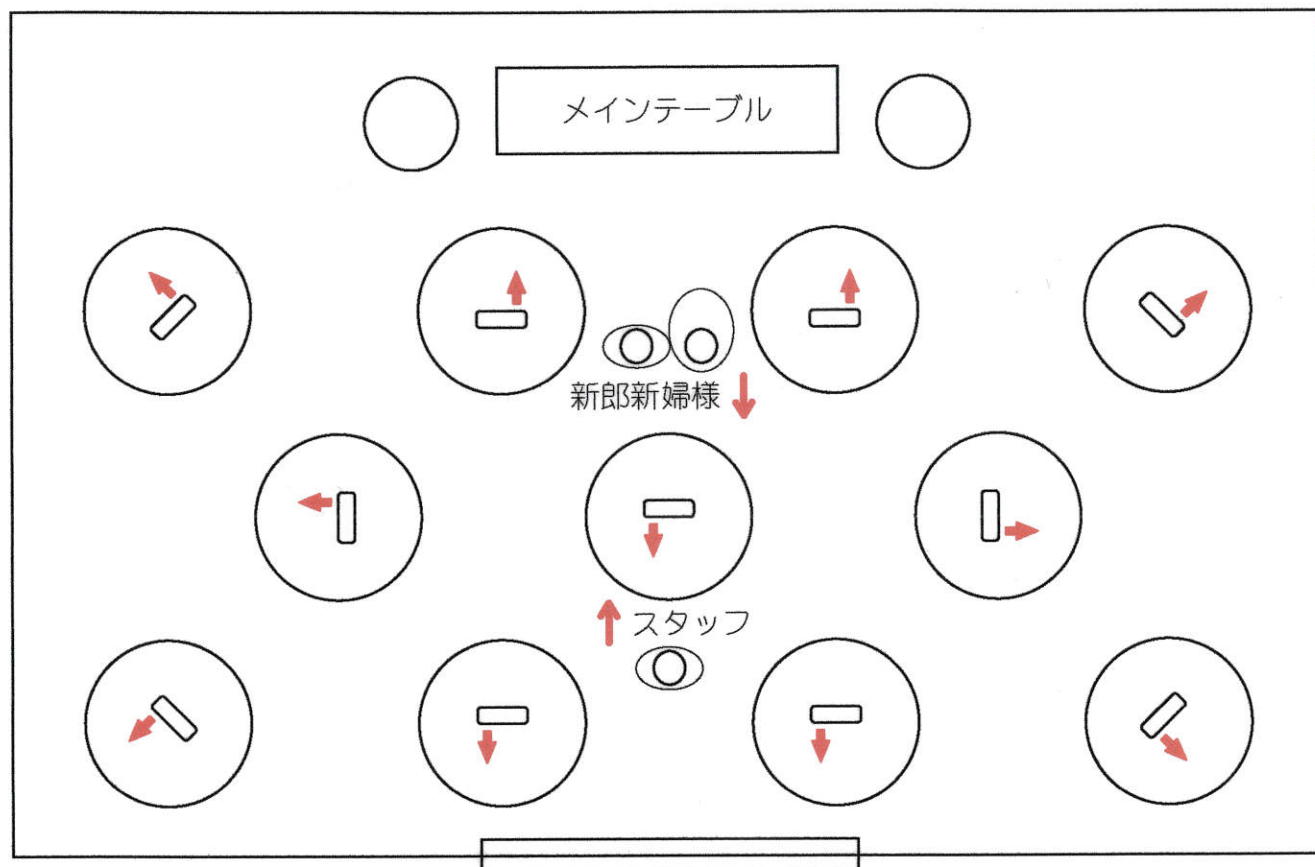
子機の上にある端子ボタン(赤・黒)を押し下げますと結線端子部分の穴が見えますので、導火線をそれぞれ差し込みます。(極性はありませんので、それぞれどちらにさし込んで頂いても問題ありません。) 抜けない事を確認できれば、設置終了です。

Fairy Fountain

施行時の手順（点火の手順）

下の図は、子機（受信側）の受光部の向きを示したものです。ゲストテーブルの間隔や新郎新婦様の動線によっても異なりますが、親機から発射した赤外線が同時に数台の子機で受け取れない様にする為に（誤点火を避ける為）隣同士にあるゲストテーブル上の子機受光部の向きを変えて設置する事をお勧め致します。

これとは逆に、同時に数台の点火をする場合は各子機の間隔を狭くして、同じ方向を向けて設置して下さい。



- テレビのリモコンと原理は同じ仕組みですので（受光範囲は意図的に狭く作ってあります。）受けられる向きに受光部がない場合は、点火できません。
- 装花や花器、グラスや食器等の卓上にあるもので受光部を塞がないようにして下さい。また、子機の受光部と親機の送信部が「一直線」になるような場所で親機のスイッチを押して下さい。
- 「ミラータイプの席札」や光沢のあるテーブルガイドや金属製の花器など、光を反射するものが卓上にある場合は、うまく受光できない場合がございます。子機の周辺に該当するものが無いが、確認して下さい。

上記の条件下であれば、新郎新婦様のアクションにあわせて、スタッフが親機の「ボタンを押す」だけで花火に点火されます。

Fairy Fountain

取り扱い時の注意事項

- ・設置の際は火薬部に角度を付けずに設置して下さい。
- ・当社の花火以外では、赤外線装置を使用しないで下さい。
- ・煙探知機直下への設置は万一を考え、お避け下さい。
- ・小さいお子様のいるテーブルでは、点火前の段階で保護者の方に注意を促して下さい。
- ・お客様による、悪戯や危険行為がないか十分注意して下さい。
- ・水に濡れたものはご使用になれません。
- ・僅かながら、吸湿性がございます。使用直前までは袋に入れ保管して下さい。(吸湿すると燃焼時間が長くなり、吹き上がる高さが低下します。)
- ・保管の際は、冷暗所にて吸湿しないように、密閉容器等に入れ、くれぐれも火気から離して保管して下さい。
- ・摂氏 200 度以上になると発火する恐れがあります。その際、頑丈な密閉容器に入れてあった場合、爆発の恐れがございます。したがって、脆弱な構造、尚かつ密閉の可能な容器に保管して下さい(タッパーウェア等の密閉容器等)
- ・保管の際には、乾燥剤等を入れないで保管して下さい。
(乾燥しすぎると、燃焼速度が上がりすぎて、爆発的に燃焼する恐れがございます。同様に吸湿した物を独自に乾燥させないで下さい。)
- ・絶対に加熱乾燥はしないで下さい。
(加熱の際に「発火・爆発」の恐れがあり非常に危険です。)
- ・購入後は 3 ヶ月以内にご使用下さい。
- ・火薬がこぼれている花火はご使用にならないで下さい。
- ・正常に燃焼すれば、ピーク時で(最大) 70 cm 程度の高さまで火花が吹き上がるように製造しております。尚、燃焼時間は最大で 30% 程度の誤差が出る可能性がございます。
(出荷時の同一ロット内の誤差は 20% 以内に押さえてあります。)
- ・刺激性のガス(窒素酸化物)が、ごく微量ですが発生します。
- ・煙が少々発生しますが、通常の玩具花火に比べ、極めて少量です。
- ・火花剤の燃焼後の灰が周囲に少量落下します。しかし、通常の玩具花火に比べ、極めて少量です。尚、火花はほとんど落下しません。
- ・燃焼中の火花が周囲に少量落下します。吸湿した物はその量が増加します。尚、火花剤は低温花火と同じチタン素材を使用しています。
- ・周囲に置く生花は燃え易い素材を使用しないで下さい。
- ・風のない場所でご使用下さい。風により、火花が吹かれて片寄り、噴出高さも低下致します。
- ・噴出している火花に触れないで下さい。熱いガス炎によって、火傷の危険性がございます。
- ・不用意に火のそばに置いたり、煙草の火等を近づけないで下さい。

Fairy Fountain